

常任委員会

3月定例会に徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

総合計画、財政、税務、庁舎管理、交通安全、防災、防犯カメラの啓発、広報、コミュニティ、選挙等に関すること

文教厚生委員会

学校教育、保育園、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険・年金等に関すること

経済建設委員会

道路、河川、バス、防犯灯、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関すること

経済建設委員会

令和5年度一般会計補正予算

農業をはじめの人を支援

Q 新規就農者経営発展事業補助金の補助制度の周知方法は。

A 新たな就農希望者に、農業大学校、県農業改良普及課および役場等での就農相談の際に、補助制度の周知に努めている。

令和6年度一般会計予算

「う・ら・ら」ダイヤ改正

Q 町運行バス「う・ら・ら」新ダイヤの変更点を伺う。

A 新規乗り入れ、新設バス停の設置、小型車から中型車への車両変更、環状線から平池台線と東ヶ丘線への経路変更。引き続き地域版時刻表を作成しわかりやすい時刻表を目指す。



まつりで町を盛り上げる



Q 於大まつり推進協議会負担金の150万円増額について、事業内容をどのように見直すのか。

A 6年度から雨天時でもイオンモール東浦で於大行列やステージイベントを実施するため、増額となった。

Q 令和10年の於大の方生誕500年に向け、徐々に機運を高めていく必要があると考えるが、見解は。

A 於大の方生誕500年は大きな節目と捉えており、まつり会場を戦国風に装飾し、徳川家康と服部半蔵忍者隊や刈谷城盛り上げ隊を呼び等、歴史にまつわるイベントであることのアピールしながら毎年少しずつ機運を高めていきたい。

Q 産業まつり推進事業費350万円余の減額について、事業内容をどのように見直すのか。

A 人件費等の高騰で、まつり運営の予算が年々増加しているため、町内の産業を紹介する事に重点を置き、1日開催を検討し予算化した。産業まつり推進協議会で開催日数を含め内容等を検討している。

わが家の耐震化を

Q 民間木造住宅耐震改修補助金上限100万円に上乗せの考えは。

A 上乗せを行うことは考えていない。能登半島の地震発生を受け、耐震化についての関心が高まっているこの機会に、耐震診断、改修の実施につながるよう普及啓発を行う。

令和6年度水道事業会計予算

Q 地震対策について伺う。

A 緒川字東仙台・雁狭間・上米田、石浜字三本松地内で耐震管による水道管の更新工事を予定している。

Q 耐震化についての考えは。

A 重要給水施設配水管^①の耐震化を優先し、補助金を活用して進める。

①重要給水施設配水管…小中学校をはじめとした避難所や町役場等の重要給水施設に配水するもの

総務委員会

さや困難の解消、多様な価値観・生き方を認め合えるの実現等のため町として宣誓の受理を証明する。

令和5年度一般会計補正予算

ヘルメット購入費補助 件数増

自転車乗車中の事故による被害軽減を推進するため、町内に住所のある人がヘルメットを購入する際に上限2千円の補助を行う。

Q 60万8千円の増額理由は。

A 昨年12月の電子申請開始に伴い申請件数が増加したためである。

令和6年度一般会計予算

パートナーシップ・

ファミリーシップ宣誓制度始まる

さまざまな事情で婚姻や養子縁組制度を利用できない町民の生きづら



Q 宣誓制度で、予算案の概要に利用可能な行政サービスの記載は必要だと考えるが見解は。

A 町ホームページ、町広報紙また申請者に渡す利用の手引きに記載する予定である。

公共施設等整備基金積立金の増額

Q 例年の新庁舎建設基金積立2億円は、公共施設整備基金に移管したが、無くなったということか。

A 今まで積み立てた新庁舎建設基金と利子は、引き続き管理していく。余剰金の程度によつては、今後積み増す可能性がある。

Q 公共施設等基金積立金を増額した理由は。

A 5年度末に町公共施設再配置計画を策定。多額の費用が必要になるため、将来負担を軽減するためにも計画的な積立が必要と判断した。

Q 町公共施設再配置計画のモデル事業の東浦中学校・東浦文化広場はいつ取り組む予定か。

A 森岡地区拠点施設のモデル事業から1年遅らせ7年度からのスタートと考える。

文教厚生委員会

令和6年度一般会計予算

個別避難計画作成業務委託料を増額

Q 5年度から100万円増額になった理由は。

A 個別避難計画書の作成数を5年度は100件、6年度は200件と更新100件を計上しているため。積算には人件費や報償費等も含まれている。

小・中学校の

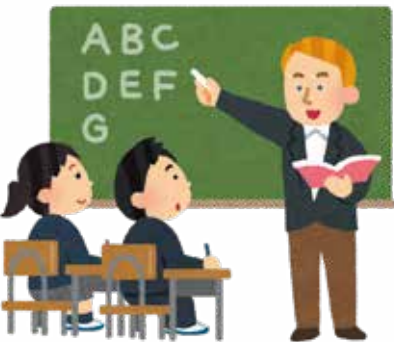
外国語指導助手派遣業務について

Q 指導助手は何人派遣されるか。

A 小学校7校で2人、中学校3校で1人の合計3人の予定。

Q 児童生徒は1人当たり何コマの授業を受けられるか。

授業を受けられるか。



A 小学校3・4年生は各10コマ(※)程度、5・6年生は各35コマ程度、中学校1年生から3年生は各15コマ程度を予定。

※コマ:1つの授業に当てられる時間単位

Q 指導助手は外国人か日本人か。
A 外国人である。

令和6年度国民健康保険事業特別会計予算

Q 国の保険料水準統一加速化プラン^①が出され、今後の国民健康保険の見込みは。

A このプランは、県内のごに住んでいても同じ保険給付を同じ保険税で受けられることが望ましく、また、同じ所得水準、世帯構成ならば同じ保険税負担となるよう保険料水準の統一に向け、国が支援するものである。今後県および管内市町村で議論を深めていく。

令和6年度後期高齢者医療特別会計予算

Q 保険料の今後の見込みは。

A 被保険者数の増加と医療の高度化等による医療費上昇等により、今後増加傾向で推移すると予測する。

①保険料水準統一加速化プラン…県内で同じ所得水準・世帯構成であれば、同じ保険料とする「完全統一」を目指し、統一化の意義、進め方等を示したもの

語句説明